

競技大会① スポーツ五高



一人のコンビネーション

二〇二一年三月十六日。体育館で競技大会が行われた。しかし、あいにくの雨により雨天時の競技が行われた。二種目のうちの一つである卓球はサブアリーナで行われた。

女子卓球で優勝した一年四組の濱里桜さんにインタビューをした。「とても緊張したが、チームで楽しくでき、本気になった。また、お互いに励ましあいながらでき、優勝することができた。次の競技大会では、クラスも種目も変わるので、クラスで一丸となって、団結力を高めて頑張りたい。」とやりきった表情で話してくれた。

そして男子卓球で優勝した二年四組の松本一起さんにもインタビューをした。「今回の優勝は、自分だけが頑張ったわけではなく、メンバーがいるから得ることができた。途中で優勝できないかもしれないと思った場面があった。しかしチームのメンバーが点を取ってくれて心に余裕ができ、最後だからやってみようという気持ちで踏ん張れたと思う。このメンバーで優勝することができて本当に良かった。」と話してくれた。

ダブルスは必ず交代で打たなければならぬ厳しい条件の中、多くのクラスが奮闘した。一点決まるたびあがる歓声に、プレーしている生徒も観客も一丸となって競技大会に挑んでいることが伝わってきた。